



かすみがうら市 学校統合だより

TEL 029-897-1111 0299-59-2111

Mail gakkokyoikuka@city.kasumigaura.ibaraki.jp

発行 統合委員会事務局(かすみがうら市教育委員会学校教育課)〒300-0192 かすみがうら市大和田562

「千代田中学校区の子どもの成長を支える地区懇談会」の結果を受け、志筑・新治・七会・上佐谷統合小学校統合委員会は、協議を終了

千代田中地区小学校の統合委員会については、新校の位置について意見が分かれ、将来的な統合を前提に一時休止となっております。この度、統合委員会を再開し、「千代田中学校区の子どもの成長を支える地区懇談会」の結果、小中学校適正規模化実施計画の見直しを行うとの報告を受けるとともに、2回にわたり、統合委員会の今後について協議を行い、協議を終了することとしました。今後は、小中学校適正規模化実施計画の見直しが行われた際には、改めて、統合委員会を立ち上げ、協議していきたいと考えております。

志筑・新治・七会・ 上佐谷統合小

統合委員会のこれまでの経過

志筑・新治・七会・上佐谷統合小学校統合委員会は、平成25年度に計5回開催されましたが、統合校の位置について、志筑小地区は志筑小が良い、新治・七会・上佐谷小の各地区では千代田中が良いとの意見に分かれました。平成26年3月17日、第5回の統合委員会において、今後の進め方について協議しましたが、新校の位置の意見で変化はなく、今後の進め方については、次のような意見が出されました。

- ・統合を振り出しに戻すのではなく、何年後に統合するかという目標の設定など、年に数回でも会議を開いてはどうか。
- ・統合委員会は解散し、メンバーを入れ替えて次の世代に任せた方が良い。

・新治小、上佐谷小の校舎の耐震化を要望する。

・新校の位置を決定するのは時期尚早。

(今後の進め方の意見については、第10号学校統合だよりより抜粋)

これらの意見を踏まえ、統合委員会の活動を一時休止しておりました。

第6回統合委員会

地区懇談会の経過について報告

「千代田中学校区の子どもの成長を支える地区懇談会」の経過について、休止していた統合委員会を平成28年10月26日に再開し、以下のとおり報告を受けました。

教育委員会では、4小学校の統廃合を進めるには、単に場所の問題について話し合っても進展が難しいとの考えから、地域コミュニティという観点から、学校の統廃合を含め、次世代を担う子どもたちを支える地域をどのように作っていくべきか、茨城大学の長谷川

先生などにアドバイザーをお願いし、各地区3回の懇談会を予定いたしました。しかし、参加者の皆様のご意見から、2回までに統合場所を含めた小学校の統合について地域の皆様の考えをお聞きしました。

その中で、統合場所については、平成25年度に統合委員会で協議された状況と同様、志筑小地区は志筑小学校へ、他の3地区は千代田中学校に小中一貫校を望む意見が多数という状況でした。また、千代田中学校の生徒数の減少が懸念されていることや廃校後の跡地利用をどうするかといった点も意見として出されました。

地区懇談会の参加状況

| 地区 | 回 | 日付 | 参加者 |
|-------|---|-------|-----|
| 新治 | 1 | 5/23 | 21 |
| | 2 | 6/20 | 52 |
| 上佐谷 | 1 | 5/26 | 25 |
| | 2 | 6/22 | 98 |
| 志筑 | 1 | 6/6 | 39 |
| | 2 | 6/24 | 60 |
| 七会 | 1 | 6/7 | 39 |
| | 2 | 6/27 | 66 |
| 3地区合同 | 3 | 10/22 | 147 |
| 参加者合計 | | | 547 |

*参加者については、傍聴人を含む

この結果を受けまして、市は、4小学校の統合校を志筑小学校とする、これまでの小中学校適正規模化実施計画をこのまま進めることは難しい状況であると判断し、今後、中学校のあり方を含め、計画の見直しを行っていききたいと報告がありました。

統合委員会の今後について協議

地区懇談会の経過報告を受けた後、統合委員会の今後について協議をし、次のような意見が出されました。(事務局案は、統合委員会は発展的解散をし、新たな計画を策定した際に、改めて統合委員会を設置し、協議をしていただきたいというものでした。)

・保護者等も変わっているし、委員会は解散し、新たな委員を選出し協議してもらいたい。

- ・委員会はこれまでどおり継続し、必要に応じて開催してはどうか。
- ・これからは、保護者中心に協議をした方が良い。
- ・今後のスケジュールを決めて統合を進めた方が良い。
- ・本日は委員の出席が少ないので、解散するにしても再度出席を求め、統合委員会の今後について協議をした方が良い。

このような意見を踏まえ、再度統合委員会を開催し、統合委員会の今後について、協議することとしました。

第7回統合委員会

統合委員会は協議を終了

計画見直し後に統合委員会を改めて設置

平成28年11月30日、第7回志筑・新治・七会・上佐谷統合小学校統合委員会が行われました。前回の委員会で、今後の統合委員会について協議を行いましたが、委員の出席者が少なかったこともあり、再度統合委員会を開催し、協議することとしていたものです。

この日は、委員長から今まで統合委員会において十分な審議がなされてきたと思いますので、この統合委員会として、小中一貫校を千代田中学校で希望するというようにまとめることについての採決を行い、この統合委員会を閉じたいとの提案がなされました。

異議のある委員2名が挙手し、発言を求めましたが、審議は十分尽くされていますとの理由で、採決が行われました。結果は反対少数でした。

(挙手をした委員2名は途中退席されました。)

このようなことから、統合委員会は協議を終了することとなりました。

なお、今後小中学校適正規模化実施計画の見直しが行われた際には、統合委員会を立ち上げ、協議していききたいと考えております。

また、統合委員の皆様には、これまでご尽力をいただき、厚く御礼申し上げます。